



「登校という結果のみを目標にするのではなく、子どもや親の意思を十分に尊重しつつ、…社会的に自立することを目指す」と学習指導要領の総則（解説書）に書かれました。根拠となっている法律は教育機会確保法（2017年2月施行）。文科省は、これまでの「とにかく学校復帰をさせる」という支援のあり方を大きく変えたのです。これは、**不登校「0」**から**不登校で悩み苦しむ子ども「0」**への転換でもあります。

# 子どもが育つということ

## 不登校の理解と支援をするところ

(講師) **加嶋文哉 氏**



### <講師のプロフィール>

1959年生まれ。大分大学卒業後に小学校教諭。在職中に「星の会」を設立し、延べ6000人の不登校で悩む親たちの心を聴いてきた。2014年3月に退職した後、教育・不登校研究所「明日（あした）が見える」を設立。現在は、星の会（不登校を考える親の会）代表、「明日が見える」所長、「不登校を考える親の会ネットワークおおいた」代表、「登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク」理事を務めている。星の会は、2015年に内閣府特命担当大臣表彰、2017年に「第11回未来を強くする子育てプロジェクト」で「スミセイ未来賞」、2019年には大分県人権尊重社会づくり推進功労賞を受賞した。著書は「不登校の子どもに何が必要か」（共著・慶應義塾大学出版会）「気になる子と学級づくり」（共著・クリエイツかもがわ）がある。趣味は手品。

■2019年**7月10日** (水) 19:00～21:00

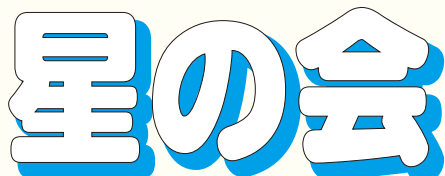
■中央公民館会議室1 (豊後大野市役所2階)  
〒879-7198 豊後大野市三重町市場1200番地

■参加費…星の会の会員:無料  
一般:1,000円 (中学生以下無料)

■問い合わせ…大原 (090-9070-9988)

<主催> 星の会 (不登校・ひきこもりを考える親の会) <後援> 豊後大野市教育委員会

不登校・ひきこもりを考える親の会



<http://www.hoshinokai.net/>

- 豊後大野「星の会」の例会は原則として第2木曜日の19:00～21:30に行っています。
- 場所は豊後大野市中央公民館会議室 (市役所2階) です。
- 年会費は3,000円です。会員は、例会の参加費は無料です。例会は、大分市、別府市・津久見市・由布市でも行っています。
- 豊後大野「星の会」連絡先 大原 (090-9070-9988)